

役員研修

記念講演

貧乏神を追い払おうよ
よい「口ぐせ」を身につけよう!



講師 貧乏神神社三倉分社祭主 田邊 哲

第二十回総会の記念講演は、「貧乏神を追い払おう」をテーマに開催。講師の田邊先生が神主衣装に身をまとっての登場に、「貧乏神神社」のネーミングに興味を抱いていた役員はいやがおうにもボルテージが上がった。

よい「口ぐせ」を身につけ、大きな声で笑って過ごそう。と元気の源に触れ参加者一堂背筋をピンと伸ばして帰路につきました。

【貧乏神、出ていけ!】

【病気、出ていけ】

と大声を上げながら、「貧」「病」と書いた座布団を力いっぱい棒や竹刀で叩く。

座布団を叩く木の棒は、「希望」。竹刀は病気を「しない」などと駄洒落なのか本気なのかは気にする必要はない。四本の棒を束ねて持ち出し、「脂肪」を除く等々。有るは、出るはの大忙しの講師に引き連れられて、会場は元気・元気で充満していました。

「貧乏神」という縁起が悪いようですが、心の貧乏を追い払い、心身ともに活気を取り戻す意味をこめています。ねらいはまちおこしです。」と真顔で熱く語っていました。



「貧」「病」と書いた座布団を叩く講師

目指せ3%人間

「独断と偏見で結構です。あなたの人生は如何でしたか。経済面・家庭面・健康面・教養面・社会面などからみて達成度、満足度・将来性は・・・」とほぼ人生の勝負がついていると思われる六〇歳以上の方に問うたら、思い通りの人生を送っている人はわずか三%しかいなかった。皆が思いを変え、口癖を変え、行動を変えることで、三%人間の輪を広げよう。